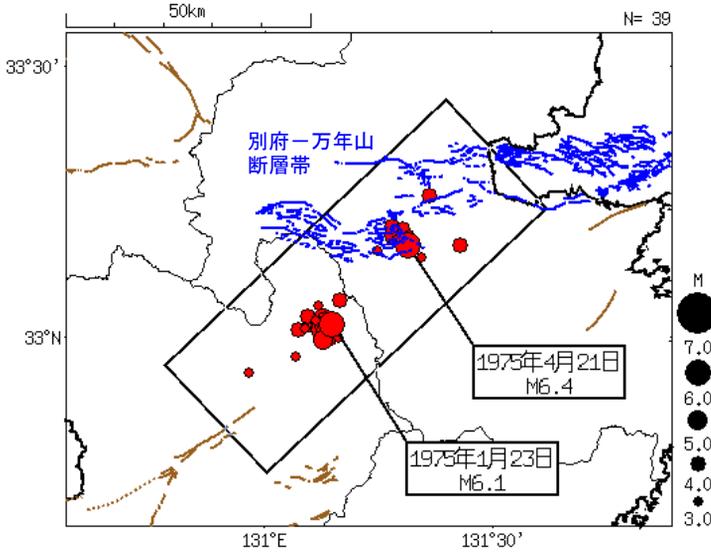


九州地方において近接地域で地震が続発した事例

●1975年の熊本県阿蘇地方から大分県西部にかけての地震活動

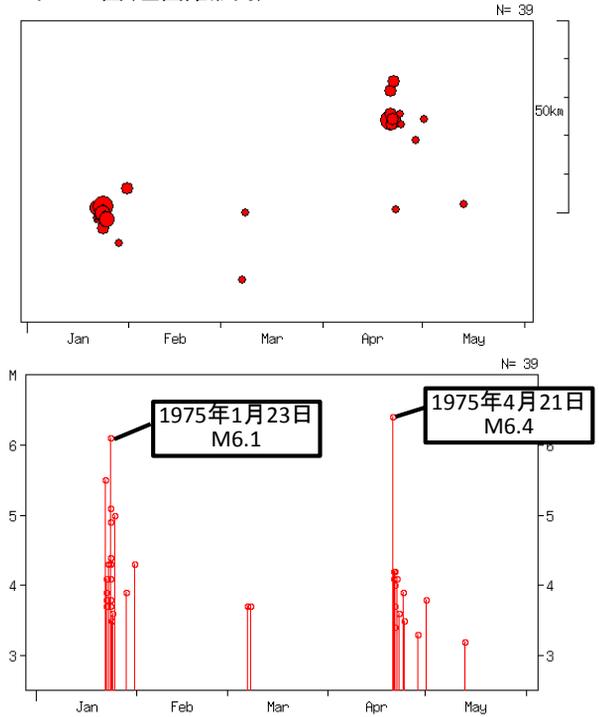
震央分布図(1975年1月1日～5月31日、M \geq 3.0、深さ20km以浅)



熊本県阿蘇地方のM6.1の地震の88日後に北東へ約20km離れた大分県西部でM6.4が発生。熊本県阿蘇地方の地震では負傷者10人、住家全壊16棟、大分県西部の地震では負傷者22人、住家全壊58棟の被害がそれぞれ発生した(被害は「九州地域の活断層の長期評価」より)。

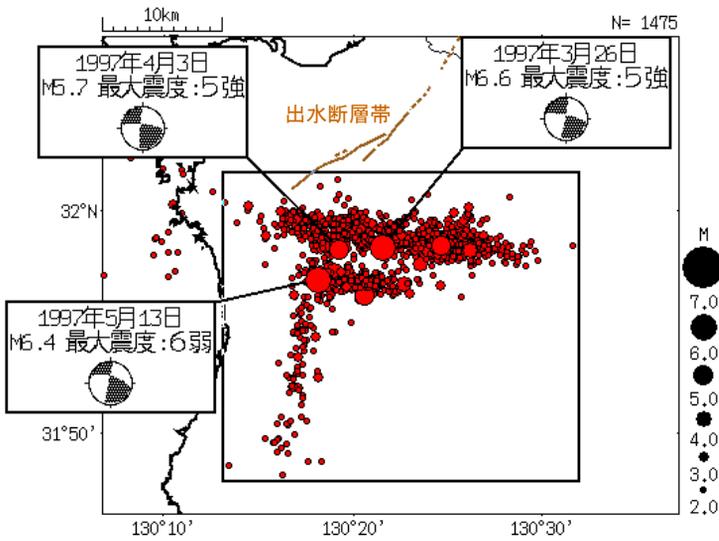
上: 時空間分布図(南北投影、左図矩形内)

下: MT図(左図矩形内)



●1997年の鹿児島県薩摩地方の地震活動

震央分布図(1997年3月1日～7月31日、M \geq 2.0、深さ20km以浅)



右上: 時空間分布図(南北投影、左図矩形内)
右中: 時空間分布図(東西投影、左図矩形内)
右下: MT・回数積算図(左図矩形内)

M6.6の地震の48日後に西南西約6kmでM6.4の地震が発生。M6.6の地震では負傷者31人、住家全壊4棟など、M6.4の地震では負傷者43人、住家全壊4棟などの被害がそれぞれ発生した(被害は「九州地域の活断層の長期評価」より)。

